

〈三重県工業研究所・メールマガジン〉 第46号(11月号)

2025年11月11日発行

## 目 次

- 【1】技術紹介「鋳造業のカーボンニュートラルの開発動向について」
  - 【2】開放機器の紹介（No. 33）「すべり抵抗測定装置」
  - 【3】令和7年度 基盤技術研修講座「陶磁器製造技術講座 “3D デジタル技術の活用”」  
開催のご案内

## 【1】 技術紹介「鋳造業のカーボンニュートラルの開発動向について」

鋳造業界では企業の垣根を越えてキュポラのカーボンニュートラル（以下、CN とする）に関する研究が進んでいます。キュポラはコークスを熱源として鋳鉄を連続溶解する設備であり、電気炉よりエネルギー効率が高い反面、排出 CO<sub>2</sub> が多いことが課題となっています。今月は、国内の技術開発動向について解説します。

キュポラ関係の有志企業による「キュポラ CN 共創ワーキンググループ」にて、バイオブリケット、バイオコークス、バイオ微粉炭、バイオ成型炭の4つのバイオ燃料について研究が進んでいます。詳細は「三重県工業研究所だより 第38号」をご覧ください。

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001225329.pdf>

## 【2】 開放機器の紹介(No.33)「すべり抵抗測定装置」

機器名：すべり抵抗測定装置

型式：東北測器（株）OH-101

**特徴:**床・路面や階段のすべりは、動作時の安全性、快適性の観点から重要な性能です。

すべり抵抗測定装置は、実際の人の歩行動作に伴う“すべり”を簡易的に表現しており、対象物（固体）の平坦な面に錘（接触面：ゴム）を乗せてすべらせることで、すべり抵抗係数（C.S.R.値）を算出することができます。C.S.R.値は 0.0 から 1.0 までの値となり、値が小さいほど滑りやすく、大きいほど滑りにくいです。

料金：2,740円／時間±370円／回（1時間未満は切り上げ）

詳しくは、下記の担当までお問い合わせください。

担当：金属研究室 電話番号 0594-31-0300

\* \* \* \* \*

### 【3】 令和7年度 基盤技術研修講座「陶磁器製造技術講座 “3D デジタル技術の活用”」 開催のご案内

\* \* \* \* \*

三重県工業研究所窯業研究室伊賀分室では、この度、陶磁器製品製造に携わる初級から中級の技術者の方を対象に、陶磁器製造技術講座を開催します。今回は、3D デジタル技術を活用した陶磁器製作についての講座となります。皆様のご参加をお待ちしています。

◆開催日時：令和7年12月12日（金） 14:00～16:00

◆開催場所：三重県工業研究所窯業研究室伊賀分室（伊賀市丸柱474）※駐車場あり

◆対象：県内の陶磁器及びセラミックス製造業に携わる初級～中級の技術者の方

◆内容：(1) 座学 14:00～14:40

『陶磁器製作における3D デジタル技術の活用』

『石膏型の基礎知識』

(2) 実習 14:40～16:00

『パラメトリックデザインを用いた押し型3D データの製作』

◆講師：三重県工業研究所窯業研究室伊賀分室 富田亮

◆参加費：無料（定員4名）※定員になり次第、締め切らせていただきます。

◆申込期限：令和7年12月8日（月）

◆申込方法：EメールまたはWEB申込フォームにてお申込みください。

\* メールアドレス [mie\\_cera@pref.mie.lg.jp](mailto:mie_cera@pref.mie.lg.jp)

件名「基盤技術研修講座参加申込み」

本文「所属名、所属住所、電話番号、役職名、氏名」

\* 申込フォーム <https://logoform.jp/form/8vMX/1303533>

#### ■問い合わせ先

窯業研究室 担当：西山、松浦

電話：059-331-2381 E-mail：[mie\\_cera@pref.mie.lg.jp](mailto:mie_cera@pref.mie.lg.jp)

=====■□■ このメールマガジンについて ■□■

◎皆さんからのご意見、ご質問、ご感想などをお待ちしております！

[ 編集・発行 ]

三重県工業研究所 企画調整課

〒514-0819 三重県津市高茶屋5丁目5番45号

電話番号 : 059-234-4036 ホームページアドレス : <https://www.pref.mie.lg.jp/kougi/hp/>

メールアドレス : kougi に続けて、@pref.mie.lg.jp を付記してください。

～「@」は全角になっていますので、半角に変更してください。～

～メールアドレス収集ロボット対策としてご了承ください。～

=====